

# 政策調整会議の概要

開催日 令和5年7月20日（木）

## ◎項目

- 1 高知県地域活性化支援事業費補助金の周知について【総務部】
- 2 令和5年5月分の時間外勤務の状況等について【総務部】
- 3 物流の2024問題セミナーの開催について【中山間振興・交通部】

## ◎内容

### 1 高知県地域活性化支援事業費補助金の周知について【総務部】

総務部より、高知県地域活性化支援事業費補助金の周知について、説明が行われた。  
(総務部)

今年度、NPOなどの地域団体等が主体となって行う、地域活性化の取り組みを促進するため、クラウドファンディングによるふるさと納税の寄付金を活用した「高知県地域活性化支援事業費補助金」を創設し、現在、応募を受け付けている。税の控除や返礼品など寄付者にメリットがあるふるさと納税制度を活用してクラウドファンディングを行うことで、資金調達に苦慮している地域団体等の取り組みを支援するもの。まちづくりや伝統・文化の保存、自然環境の保全等、地域活性化の取り組みを幅広く対象としており、関係するNPOなどに積極的な周知をお願いする。

### 2 令和5年5月分の時間外勤務の状況等について【総務部】

総務部より、令和5年5月分の時間外勤務の状況等について、説明が行われた。  
(総務部)

令和5年5月の時間外勤務の実績は、前年度比で4.4%増加している。部局別に見ると、新型コロナ対応が落ち着いた健康政策部で大幅に減少し、経済活動が本格化したことに伴い産業関連部局が増加している状況。5月までの累計でも1.4%の増加となっている。時間外勤務が増加傾向にあるので、職員の心身の健康管理のためにも、引き続き管理職員の目配りをお願いする。併せて、夏期休暇の取得促進や、早出遅出勤務、テレワークの活用にも取り組んでいただきたい。

また、時間外勤務とパソコンの使用記録との乖離状況について調査を行った。傾向として、時間外勤務の事前命令があったものは大きな乖離はなく、また、事前命令が無かったものの多くは2時間以内の乖離であった。ただし、恒常的に乖離がある状況は好ましくないため、PCログ記録を活用しながら、引き続き事前命令の徹底や適切な時間外勤務の登録、職員の適正な勤務時間管理をお願いする。

### 3 物流の2024問題セミナーの開催について【中山間振興・交通部】

中山間振興・交通部より、物流の2024問題セミナーの開催について、説明が行われた。  
(中山間振興・交通部)

来年4月からドライバーの労働時間規制等を受けて、これまでどおりの運送が難しくなる、いわゆる「物流の2024問題」により、第1次産業や製造業など、本県経済を支える産業においても、大きな影響を受けることが懸念されている。このため、県内外での物流を確保していくため、荷主となる側の企業や団体としてどのようなことが求められるのか、国の制度の説明を交えて紹介するセミナーを開催する。積極的な参加と荷主団体への呼び掛けをお願いする。

○ 副知事

今年度は、各種計画の改定に伴って時間外勤務が増える傾向にあるため、メリハリの利いた仕事をするよう各所属に声掛けを行うこと。